

環境負荷低減事業活動の概要

事業者：味の素株式会社



計画概要

1. コーン副産物の循環利用

スープ主原料である国産スイートコーンの収穫・加工時に発生する副産物（芯・葉・茎等）の飼料化・肥料化を推進し、循環利用の拡大を図る。

2. プラスチックのモノマテリアル化

カップスープ包材のモノマテリアル化を推進し、リサイクルに資する包材へ段階的に切り替える。

目 標

令和8年4月～令和12年3月

1. 国産スイートコーン副産物利用量

23,385t（令和7年度）から25,800tに増加（令和12年度）。

2. カップスープ包材のモノマテリアル化適用商品数

0品種（令和7年度）から21品種へ拡大（令和12年度）。

食料システムへの寄与

原料副産物の循環利用および製品包材のモノマテリアル化を推進することで、農業・畜産業と食品産業が連携した持続可能な生産・供給体制の構築に寄与する。

環境負荷を低減しつつ主力製品の品質および安定供給を維持し、環境に配慮した商品を求める一般消費者が安心して選択できる食品の継続提供により、消費者利益の拡大に寄与する。

計画のイメージ

▼循環型サイクル図



(2026年1月27日認定)